

【参考】滝沢村新設小学校 視察を通じて感じたこと（当日回収）

緑字：良い評価
赤字：悪い評価
●：複数の分類に加えたところ

●小学校ごとに対する意見・感想

分類	学校	生かしたいところ	課題
空間	①栄	<ul style="list-style-type: none"> ・雁木など北国での工夫も多く取り入れられ勉強になった。 ・雁木廊下はとても開放的で、素敵なスペースだと思う。 ・雁木は夏の強い日差しを抑制し、四季折々の活用も楽しいところである。 ・雁木はとてもすばらしいと感じた。 ・雪の多い土地柄だけに雁木はうまく空間を利用している。滝沢でも採用してみたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空間に障害物に感じる柱・間仕切り等目立つ。 ・外観の美しさを感じない凸凹が多い。
	②鶯沢	<ul style="list-style-type: none"> ・オープン教室の引戸はすばらしい。 ・広々していた。 ・オープンスペースに出来る様にしているパーティションは非常に良かった。 ・教室と廊下の壁を全て引戸にしているのが廊下を一体的に使える効果であり、木の戸で軽さなども良いのではないかな。 ●教室の壁が可動式→子ども達が明るい ・RC造の為、広いスペース化と天井が高く、解放感があつた。 	<ul style="list-style-type: none"> ●オープンタイプの教室で何となく冷たい感じがした。
	③萩荘	<ul style="list-style-type: none"> ・広い ・オープン教室の良さ・課題がわかった。 ・全面的にスペースは贅沢。空間スペースに仕切りが無いのが要因。 ・とても長い廊下が印象的だった。全体的にゆったりとしたスペースなので、のびのびと学校生活が送れそうだ。 ●大断面集成材を使ったフリースペースも一見の価値があつたと思う。 ・多目的ホールの天井は参考となった。 ・第一印象は、とにかく余裕がありすぎる程のスペースである。また功罪半ばすると思われるオープン形式の教室である。 ・構造を見るというより、大きな空間を区切って使うという使い方の方に目がいった。 ・フリースペースの長所と短所が少しわかったように感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室は仕切りが欲しい。 ・教室のオープンスペース化はいかなものか。 ・オープン方式の教室は壁がない分掲示場所に困っている感じがした。 ・オープン教室で開放的で良い面もあるが、どこまでがどの教室かが区別が難しい。 ・教室間の仕切りがないため、隣のクラスの授業に影響されないのだろうか。 ・ちょっと広すぎ。メイン通路と教室（中の動線）がわかりにくい。（自分の居場） ・オープン（明るく開放的だが集中できないのではないかな） ・子ども達の管理が難しい。 ・教室同士の間仕切りがあつた方が良い。 ・普通教室仕切った方が良い。 ・オープンスペース「ゴチャゴチャ」している。 ・落ち着いて勉強できるか疑問。

分類	学校	生かしたいところ	課題
雰囲気	①栄	<ul style="list-style-type: none"> ・木の良さは是非取り入れたい。 ●校舎内は木のぬくもりや温かみを感じられ、自分が通っていた小学校が思い出され、とても懐かしかった。 ・やすらぎ ・木の建物の中にいると気持ちが落ち着くと感じた。 ・古風な感じで木の暖かみを感じた。 ・木のぬくもりは感じられる。 ・殆どを地元産の無垢材で建築され、ぬくもりのある学校であることが最大の特徴で、一学年一クラスの小規模校で、建設規模も小規模であるため、それができ適しているのだと思う。中規模、大規模校の場合必ずしも、そういかないのではと思う。 ・昭和時代の学校の雰囲気がある。これを受け入れるかどうかを求められる。 ・とても懐かしと思う学校だった。 	—
	②鶯沢	<ul style="list-style-type: none"> ・木の机やイスもぬくもりが感じられて良かった。 ●明るい色の材木を使用していたので、校舎内も明るく落ち着いた雰囲気だったので、子どもたちも落ち着いて勉強ができそう。 ●教室の壁が可動式→子ども達が明るい ●校舎内明るく大変よかった。 	●オープンタイプの教室で何となく冷たい感じがした。
	③萩荘	<ul style="list-style-type: none"> ●外観はコンクリートの様相でしたが、校舎内は木材が多く使われていて、木のぬくもりが感じられるスペースになっていました。 ●1棟でも木造があることで、RCで木質化した様な所も木の良さが増して感じられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ●鉄筋がむき出しの柱は、冷たいイメージがあり、小学校にはなじまない感があつた。 ・栄小学校と比し、木造部分の木造感が無かった。
体感 (明るさ)	①栄	<ul style="list-style-type: none"> ・木の良さを感じる事ができた一方で採光の面など学習環境を考えると、木造の弱点も見ることが出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・横手は雪が多いので、積雪のせいか校舎内が全体的に暗かった。子どもの視力に影響がでないか心配だ。 ・教室が暗い。(明りとり) ・寒い、暗い。 ・教室の天井高かったが、それが暗い原因か？あの高さが必要か？暖房効率も悪いのでは。 ・体育館の天井高や校長も指摘していた採光面など木造の限界を感じた。
	②鶯沢	<ul style="list-style-type: none"> ・自然採光のための全面ガラス窓や、教室のドアの部分にもガラスを広く使用していていいと思います。 ・採光も充分であり、木質化という点ではインパクトを感じなかったが、学校施設の運営管理の面では優れたものと受け止めた。 ・自然光による充分な明るさを得られる造り方がよい。 ●明るい、快適空間。 ●校舎内明るく大変よかった。 	・教室のトップライトは高い所にありすぎて、活かしきれっていないのが残念。
	③萩荘	—	—
体感 (温度)	①栄	<ul style="list-style-type: none"> ・床が木材であるためRC造に比べ、下からくる冷えがなく感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・断熱材を使っていないためかなり寒く感じた。 ・暗い、寒い
	②鶯沢	—	—

分類	学校	生かしたいところ	課題
	③萩荘	—	—
体感 (その他)	①栄	—	—
	②鶯沢	—	—
	③萩荘	—	・接着剤のにおいが気になった。
暖房	①栄	—	・薪ストーブは薪が高くて使えないのは県などが何か対策を取れないものか。 ・せっかくの薪ストーブが活用できないのは残念だ。 ・薪が高くてストーブが使えない。 ・体育館は暖房があった方がよい。(一般開放、避難所機能を考慮すると)
	②鶯沢	●ホールが床暖。	—
	③萩荘	●体育館も広く、ひな壇が収納されていて、とても便利だと思います。又、暖房の設備もあり、ぜひ新設校にも取り入れて欲しいと思いました。	—
維持管理	①栄	—	・建設されてから 10 年たっているということで、外側の木材が変色して古びた感じだった。 ・天井の障子は工夫の余地(メンテナンス面)があると思う。 ・雨掛かり部分等の耐候性、経年による見栄えの劣化が課題 ・メンテナンス課題ありそう。 ・7 年経過していることもあり劣化が目立つ。メンテ費用がかかりそう。 ・経年しており外装材および？材の傷みが目立った。 ●両端に教室配置は景観的にはよいが管理が大変では。
	②鶯沢	—	—

分類	学校	生かしたいところ	課題
	③ 萩荘	<ul style="list-style-type: none"> ●やはり3校を総括すると、それぞれの構造の優れた点をハイブリッド化することが使い勝手の面や管理上からも望ましいと感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「木造」に関しては、「大断面構造」を採用しているが、木造の「ひとつの売り」である、地元大工での修繕が容易に行える点については、課題を感じる。木の表面的な修繕であれば問題は無いだろうが、構造そのものへの修繕等は、地元大工では、中々難しいのでは無いだろうか。 ・教室がオープンなのは、落ち着かないのではないかと。
内装	① 栄	<ul style="list-style-type: none"> ●校舎内は木のぬくもりや温かみを感じられ、自分が通っていた小学校が思い出され、とても懐かしかった。 ・木の香りのする校舎や雁木廊下は、児童に安らぎを与え、心の健康に良いと思った。 	—
	② 鶯沢	<ul style="list-style-type: none"> ・木は明るい色で良かった。 ・RC造であっても内装に木材を使用することでやさしいイメージになると思いました。 ・内装でも十分に木の活用となっている。 ・通常階段にだけ付けている手すりが、平面・廊下にも回してあるのは良かった。やさしさか。 ・壁は、木は腰壁まで、上は掲示板使用だった。学校は掲示板以外にも、たくさんポスターなど貼ってしまうので、いっそこれで良いと思った。 ・木と通常の内装の使い分けがバランスがとれていて良い。 ・手ばさみ防止付のサッシ・丸い扉のトイレブースはいいと思う。 ・教室の天井に梁の様な化粧化があることで木質化がより感じられた。 ●柱などの角が、面取りされているか、または角を丸くした木を貼りつけている点で、安全に対する配慮がされている。 ●明るい色の材木を使用していたので、校舎内も明るく落ち着いた雰囲気だったので、子どもたちも落ち着いて勉強ができそう。 ・杉材であるがチープな感じはせず、デザイン的にも良いと思われた。 ・床のフローリングも良いと思う。 ・RC造でも内装材で貼ることにより木造ポクなのはいい。 	—
	③ 萩荘	<ul style="list-style-type: none"> ●外観はコンクリートの様相でしたが、校舎内は木材が多く使われていて、木のぬくもりが感じられるスペースになっていました。 ・壁に合板を多用しており、特にチープな感じもせず木質感も一定程度あり良いと思われた。 ・カーテンウォールはきれい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●この混構造に内部造作及び各内装に無垢材でない木材（新建材的）の使用が殆どであったが、その点で横手市立栄小学校のように内装材に無垢材を使用しぬくもり等を持たせたら申し分ないと思料する。 ●鉄筋がむき出しの柱は、冷たいイメージがあり、小学校にはなじまない感があつた。 ●床が直張りのため固い、危険。
外観	① 栄	<ul style="list-style-type: none"> ・経年劣化により古民家風に見える外観が、建設予定地の村の景観にマッチするか？ ・外回りは劣化を防ぐ透明で光沢のない塗料などでしょうか。 	—
	② 鶯沢	—	・外装が少しさみしかった。

分類	学校	生かしたいところ	課題				
	③萩荘	—	—				
配置計画	①栄	<ul style="list-style-type: none">・2学年ごとの昇降口や、またすぐそばにスキー置場があるのはとてもいいと感じた。・小学校が廃校になった場合、二次転用としてコミュニティ施設など利用可能な建物配置である。(中庭、野外ステージなどがあるのが良い)・正面玄関の他に中庭に通じる昇降口あり、すごく親しみを感じて良い。	●両端に教室配置は景観的にはよいが管理が大変では。				
	②鶯沢	<ul style="list-style-type: none">・レイアウト工夫。・校舎中央に広い多目的ホールを配置し、様々な用途に有効なつくりと厳しい東北の冬も考えた施設である。今回は見ることはできなかったが先駆的なエコスクール化は、本村にとってもスタンダード的なものである。	—				
	③萩荘	<ul style="list-style-type: none">・新校舎にいかす(要望) <table><tr><td rowspan="3">体育館</td><td>各教室他</td><td rowspan="3">ホール</td></tr><tr><td>通路</td></tr><tr><td>各教室他</td></tr></table>	体育館	各教室他	ホール	通路	各教室他
体育館	各教室他	ホール					
	通路						
	各教室他						
構造等	①栄	<ul style="list-style-type: none">・耐力度を高めるためXが多い。	<ul style="list-style-type: none">・構造の不自由さが課題●補強のための筋交い(特に体育館)や面取りをしていない柱が多くあり、村の児童数規模からすると、衝突による学校管理下の事故、怪我が危惧される。				
	②鶯沢	<ul style="list-style-type: none">・地震に強い。	—				
	③萩荘	<ul style="list-style-type: none">●中規模校として、混構造として、全般的設計内容は素晴らしい。特に、いたる所に建築最新技術が取り入れられ、生徒が学びとコミュニティを十分達成でき、安全管理面、教師の監視監督面等、これからの学校のモデルと思えた。・棟ごとに構造を使い分けるのは良いと思う。●1棟でも木造があることで、RCで木質化した様な所も木の良さが増して感じられた。・木造とRC造の良い点を生かしていると思う。・木造部分は架構をみせるつくりとなっており、構造がうまくデザインに活かされていると感じた。・体育館が連結されていてよかった。●新設小学校に「木造」を採用するとすれば、「棟ごとの混構造」が現実的か。いわゆる「コミュニティ」ゾーンを本格的な木造とすれば、様々な要望への対応と、課題の解決が叶うのではないか。・校舎がRC造+内装が木、多目的ホールの構造が木造だった。大きなものではないので無理なく木造を使っているなど感じた。	<ul style="list-style-type: none">・多目的ホールのラーメン構造は無理して使用しなくていい。				
規模	①栄	<ul style="list-style-type: none">・学校規模が木造に相応した規模であり、無垢材の床板、太い柱、小屋組みなど木造ならではの特徴が随所に見られた。正に地域郷土に根ざした学校づくりということであろう。・200人規模だから可。(木造)	<ul style="list-style-type: none">・余り大きな学校は木造に適しない。・小規模体育館ならではの木造？				
	②鶯沢	—	—				

分類	学校	生かしたいところ	課題
	③萩荘	●中規模校として、混構造として、全般的設計内容は素晴らしい。 特に、いたる所に建築最新技術が取り入れられ、生徒が学びとコミュニティを十分達成でき、安全管理面、教師の監視監督面等、これからの学校のモデルと思えた。	—
法基準等への適合	①栄	—	・各種法令への対応が課題
	②鶯沢	—	—
	③萩荘	—	—
設備	①栄	—	—
	②鶯沢	・施設の設備面で工夫がされていると感じた。	—
	③萩荘	・保健室に身障トイレ、シャワーがあり機能が充実している。また、校庭や体育館からほぼ等距離に保健室が配置されており、児童の怪我等に対する配慮がなされていることが感じられた。	—
木の量・使い方 (使用箇所)	①栄	<ul style="list-style-type: none"> ・屋体の構造は圧倒されるが子どもたちはたのしいかも。 ●自然素材による健康への好影響 ・全て木でつくるといふ思い切ったコンセプトで作られているので、多少のアバウトさを評価できる心の広さがないと使っていけないと感じた。 ・大スパンの梁などは、乾燥によるヒビ割れ等が生ずるので集成材の方が良いと思うが、その他は特に内装には無垢材をふんだんに使用して、ぬくもり・温かさを出したらよいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部の劣化は多く見られるため、やはり、雨風に当たるような場所は木ではない方が良いと感じた。 ・全て木造ということでこだわりは感じられたが、サッシなどは木製ではない方が使いやすいのではないかな。 ・木造の良さはわかるがちょっといきすぎた感を感じている。ここまでは新設校でやらなくてもいいと思う。 ・内装も全て木だったため、少しうるさい感じ。 ・多目的スペース等柱多すぎ。
	②鶯沢	<ul style="list-style-type: none"> ・木質化が程良く、見た目にもよく、機能的にも使いやすく感じられた。 ・非常によかった。(木の使い方) ・木材利用も多く用いられていた。 ・「木質化」を採用する計画段階で「どの程度の木質化」なのかを、完成の具体をしっかりとイメージする必要がある。単に「内装材に木を使用」した程度から、RC躯体を含めて「木」と絡ませた「デザイン」まで踏み込むのか、コストとのバランスを取りながら、どこまで意匠できるのか、決定には相当の労力を要するであろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建具とかの材質まで「木」としているが普通のものでもよい。

分類	学校	生かしたいところ	課題
	③ 萩荘	<ul style="list-style-type: none"> ・これも非常によかった。(木の使い方) ●大断面集成材を使ったフリースペースも一見の価値があったと思う。 ・RC構造でも天井や階段に木材を使うことにより、かなり木質化され、木造の感覚がした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的ホールが木造だったが、他の部屋が木質的であったため、ホールのみ木造にしても特にメリットが感じられなかった。 ・木材利用量はあまり感じなかった。 ・木造の感じがしない(教室の天井のみに板を貼っているがハリに貼っていないからかも)。 ・多目的ホール以外木質という感じがしなかった。
安全面	① 栄	—	<ul style="list-style-type: none"> ・落雪が心配。 ●補強のための筋交い(特に体育館)や面取りをしていない柱が多くあり、村の児童数規模からすると、衝突による学校管理下の事故、怪我が危惧される。
	② 鶯沢	<ul style="list-style-type: none"> ●柱などの角が、面取りされているか、または角を丸くした木を貼りつけている点で、安全に対する配慮がされている。 ・柱にはカドの部分の面取りがされていたので、校内での事故防止に効果が期待できると思われる。 	—
	③ 萩荘	—	●床が直張りのため固い、危険。
エコ	① 栄	—	—
	② 鶯沢	<ul style="list-style-type: none"> ・エコスクール、視点がすばらしい。 ・エコスクールということで、太陽光発電の状況を常時確認できることは、家庭生活においても良い影響を与えていくのではないかな。 ・エコも考えられていた。 ・太陽光、太陽熱 etc エコスクール。 ・エコ思想良いと思う。 	—
	③ 萩荘	<ul style="list-style-type: none"> ・この学校でも太陽光発電の状況が常時確認できるので、環境問題への関心を深める効果になるのではないかな。 	—
その他	① 栄	<ul style="list-style-type: none"> ・「木造の良さ」は、十分に感じることができる施設である。 ●自然素材による健康への好影響 ・東日本大震災時に破損等なし。 ・良く造り上げました。 ・先生の話にあった「自慢できる学校」というところが印象的だった。 ・「木造の課題」についても、明らかに感じる事が出来た。 ・完全木造で出来る範囲(技術的)がわかった。 ・木造防火対策。 ・新設校にいかしたい <ul style="list-style-type: none"> ① 備品等は可能なものは出来るだけ木製。内装も一部木製OK。 ② 一部のルームall木製検討の必要あり。 ・児童に止まらず関係者の「自慢出来る素敵な学校」 ・1,000 m²ごとに防災計画→大きな体育館難しい？雨漏り。 ・計画、設計、施工まで、色々なハードルがあり、大変であったことが良く分かった。 ・机、イス等も、こだわりを感じたが、事務的にも、可能な物は、既製品を活用しても良いのではと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コストが課題 ・設計や材料確保の限界が課題

分類	学校	生かしたいところ	課題
	② 鷺沢	<ul style="list-style-type: none"> ・RC 木質化のメリットもわかった。 ・和室は地域の方々が児童にお茶やお花を教えてくれる場としても週2～3日使用しているということで、ぜひ取り入れてもらいたいです。 ・住民の学校教育に対する関心の高さが建築された学校のいたるところに表われ、工夫された理想的な学校と感じた。(建設協議、審査委員会、校舎建設委員会等の各種研修努力) ・RC造木質化の融合、調和、設計の各種アイデア等、滝沢村の新設校建設には多くの点で取り入れるべき参考と思う。(一般的記述で申し訳ありませんが、見てきたとおりです) ・可動式ロッカー。 ・EV ・プールも防災用水。 ・トイレブースはおもしろかった。 ・新設校にいかす <ul style="list-style-type: none"> ①内装備品の木製 ②エコ対策 ③多目的ホール ・「模型」に止まらず「モデルハウス」的に既存学校の改修など行うことはできないか。不可であれば、「木質化の程度」に対するイメージ醸成のため、さらなる視察を行いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の割に掲示スペースがない事が少し残念でしょうか。 ・展示物にイスを使っており、職員要望にあった「展示場所多く」がかなえられていなかった。
	③ 萩荘	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的ルームのように一部木造もいいと思った。 ●体育館も広く、ひな壇が収納されていて、とても便利だと思います。又、暖房の設備もあり、ぜひ新設校にも取り入れて欲しいと思いました。 ●中規模校として、混構造として、全般的設計内容は素晴らしい。特に、いたる所に建築最新技術が取り入れられ、生徒が学びとコミュニティを十分達成でき、安全管理面、教師の監視監督面等、これからの学校のモデルと思えた。 ●やはり3校を総括すると、それぞれの構造の優れた点をハイブリッド化するというのが使い勝手の面や管理上からも望ましいと感じた。 ・理論上の「木造」と栄小学校の「木造」は、比較対照ではない。 ●新設小学校に「木造」を採用するとすれば、「棟ごとの混構造」が現実的か。いわゆる「コミュニティ」ゾーンを本格的な木造とすれば、様々な要望への対応と、課題の解決が叶うのではないか。 ・ホールは良かったが、震災等で壊れた場合修繕が難しいのでは... 	—

●全体を通じての意見・感想

全体を通じての意見・感想

- ・予想以上に空間的に余裕のある学校になっていた。
- ・共通してエコ対策が良く考えられている。
- ・3小学校を見学させていただいて、一番ゆったりできる校舎は木造の栄小学校でしたが、新設校の規模で全て木造となると、費用的に難しいかなというのと、年数がたつと外観が悪くなってしまうので、萩荘小学校のような混構造がいいのではと感じています。
- ・教室以外は直射日光が十分に入り、開放的で余裕のある設計・構造は良いと思うが、勉強に集中すべき教室は必ずしもそうではないと思う。むしろ室外と遮断されている方が良い。
 - (1)窓や廊下側は、窓を最小限にし、外の景色・風雨他生徒の動き、騒ぎ音に影響を受けない方が良い。
 - (2)その為には、エアコンデショナー・防音設計等をしっかりしなければならない。
- ・校舎内の生徒の動線を考慮した平面的全般配置設計と教師が生徒を良く管理(監視・監督)し易い配置設計・設備とした。
- ・雨水利用などエコ関連や、鶯沢小学校の間仕切りを全面木製引き戸とした事例など、木造関連のみならず様々な、工夫、状況を見聞き出来たことは大変有意義であり、視察ならではの、知識を超えた体得が出来た。
- ・今後も機会をつくり、あるいは提供を頂き、新設小学校整備に投入出来る様々について視察によって吸収したいと考える。
- ・小学校の主役は児童であると考えた場合、栄小学校の作文にあったように、児童が自慢できる学校というのがいいと思う。
 - また、児童からの要望を聞いている鶯沢小学校も参考になった。建設後に児童の要望がどう活かされているのか、また、児童の満足度はどうなのかを聞くことができればよかった。
- ・【木造】は環境としては一番魅力を感じるが、断熱効果を高められなければ寒くて現実的ではないと感じた。
 - 【RC造木質化】が良いと感じた。
 - 【混構造】は木造でも断熱性があったようなので、逆にRCだった部分と木造だった部分を入れ替えれば、良い建物にならないか。
- ・全部木造よりは、何事も程よく木造を。
- ・使い分けて使用するのが良い。
- ・放課後児童クラブの建設に活かす事が出来ればと思っています。
- ・鶯沢小と萩荘小は建築年がほぼ同じなのに現状は差がありすぎ。鶯沢小が良かった。